

# 強度行動障害実践事例報告

## 自傷 1

### 本人の状況

1 日の殆どを居室でテレビを観て過ごしている。日中活動は、職員とマンツーマンにて軽散歩に参加されている。居室外や場面転換が苦手であり、その様な場面で自傷行為が多く見られる。言葉でのコミュニケーションは可能であるが、本人からの発語は稀であり、小声で聞き取りが難しい。

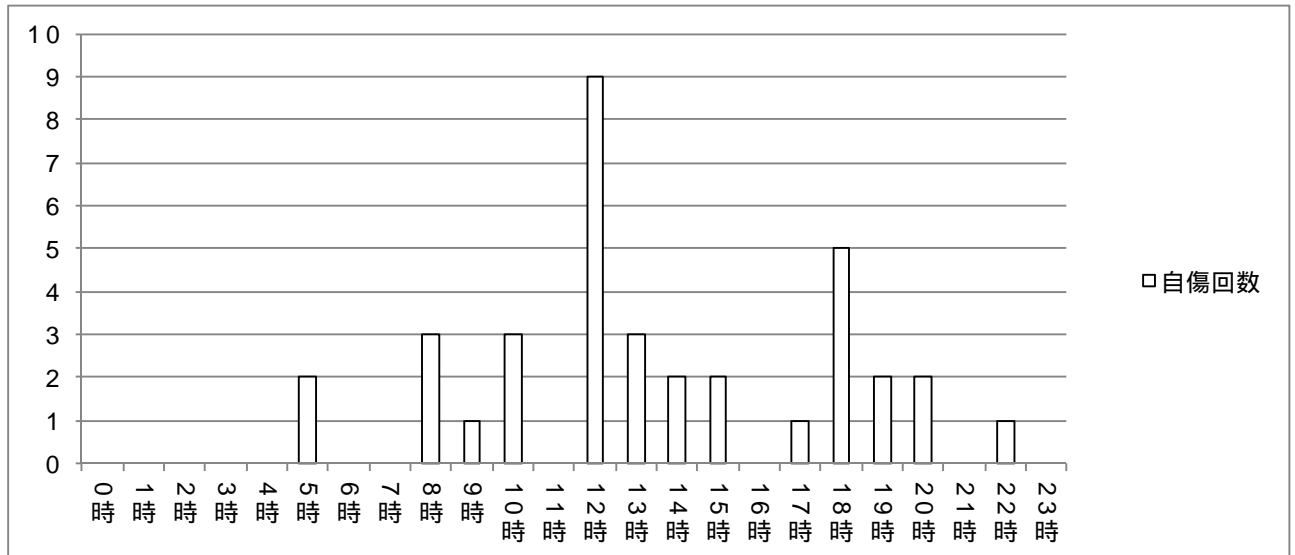
### 問題とされた行動

「頭部を強く打ちつける自傷」

### 取り組み経過

#### ・データ収集

自傷行為が見られる場面の時間帯や状況を記録から抜粋して表として作成した。



	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時				
自傷回数	0	0	0	0	0	2	0	0	3	1	3	0	9	3	0	9	3	2	2	2	0	1	5	2	2	0	1	0

図 1 平成 26 年度後期（10 月～3 月）時間帯別自傷状況

#### ・状況の分析

自傷行為が確認された時間帯や状況

- ・職員の交代の引き継ぎ時。次勤職員の声が聞こえた際。
- ・場面転換時、事前に伝えていた予定の理解が出来ていなかった（と思われる）際。
- ・自発的に動こうとしても、一歩が踏み出せずに職員の声掛けを待っている際。
- ・他利用者の帰宅の情報を知った際（本人の帰宅は父親の死去により昨年からは実施できなくなった）
- ・居室あるいは寮から出た際（職員にぴったりとくっついて行動する）

### ・対応策

寮に掲示してある、出勤職員のボードを顔写真入りにして、職員と一緒に「事前確認」を行う。同時に、出勤した職員が引き継ぎ前に「挨拶」をし、働き始める事を伝える。

言葉主体であった、日課や予定を写真や現物等の視覚的な物に変更して提示を行う（図2）。

本人が職員に「用事や伝えたい事がある」のを合図する為に、音の出る物（鈴やトライアングルを選ぶ）を用意し、それが鳴ったらすぐに駆けつけて意向を聞き取っていく（図3）。

名前と写真で掲示していた「帰宅者」情報の掲示を英語表記に変更して本人の刺激にならない様にする。

寮外に出る際は、本人が望む形での付添いをして安心に努める（手つなぎや腕を組む）

自身では（自傷は）「やりたくない」と思っているが、「止められない」との話もあり、自傷を行う床にクッションマットを敷く。また、ヘルメットを用意して衝動が来た際に被ってみるように伝える（図4）。

〇〇月〇〇日(〇)		
はやばん <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		ごぜん
につきん <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		ごご
おそばん <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		本日の予定
やきん <input type="checkbox"/>		
やすみ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

図2 出勤職員ボード



図3 トライアングル



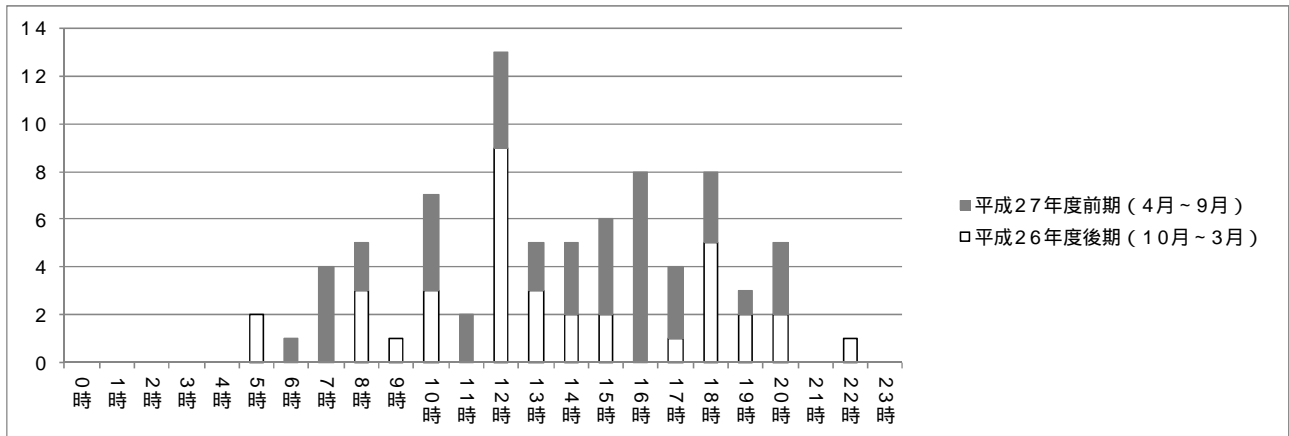
図4 ヘルメット

また、帰宅の代わりに定期的な妹との面会を実施することで、家族とのつながりを感じられるように支援をすすめた。

### ・取組結果

先の見通しを、一緒に確認することで安心感に繋がる様子が見られた。コミュニケーションを取る中で、生活に必要な物を聴き出すことで、伝えやすい場面が増え、本人から自発的にニーズを伝えてくる場面が増えてきた。ヘルメットを着用して、受傷に至らなかった事を職員から賞賛された事で、安心して行動できる範囲が広がってきた。課題として位置づけた時間帯の自傷行動は概ね減少する傾向がみられているが、別の時間帯に自傷行動がみられている（行動の変化は（図5）のとおり）。

自傷行動の回数としては、平成26年度後期36回に対し、平成27年度前期44回となっている。職員が入れ替わりに影響を受けて増えている可能性もあるため、さらに支援を重ね検証を行いたい。



	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
平成26年度後期 (10月~3月)	0	0	0	0	0	2	0	0	3	1	3	0	9	3	2	2	0	1	5	2	2	0	1	0
平成27年度前期 (4月~9月)	0	0	0	0	0	0	1	4	2	0	4	2	4	2	3	4	8	3	3	1	3	0	0	0

( 図 5 ) 自傷回数の比較

掲載日 平成 28 年 3 月 2 日

この文書の所管所属は愛名やまゆり園です。